

東京薬科大学 耐震化の状況について

対象施設の延べ床面積※1
75,406 m²

2022年4月1日現在

1981年(昭和56年)6月1日以降に
建てられた建物(新耐震基準)の面積
36,135 m²

1981年(昭和56年)5月31日以前に
建てられた建物の面積
39,271 m²

※1:「2022年度 私立学校校舎等実態調査」の回答内容に基づく。

※2:「2022年度 私立学校校舎等実態調査」の耐震補強の状況項目における耐震性能を有している建物(Is値0.6以上でq値が「1.0」以上又はCtuSd値が「0.3」以上)である。

内、耐震性が劣ると診断されたもの及び未改修のもの
0 m²

内、耐震性を有しているもの
及び耐震補強改修済のもの
39,271 m²

東京薬科大学において、耐震性のある建物※2 面積の割合(耐震化率)は 100%